

令和6年度「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」
発電炉シミュレータ実習の募集

文部科学省・国際原子力人材育成イニシアティブ事業では、「未来社会に向けた先進的原子力教育コンソーシアム ANEC」を国内の大学・高専・研究機関などで構成し、多数の原子力工学の講習・実験・実習を行っています。ANECの中で、東海大学は事故時の原子力発電炉プラント挙動を学ぶことを目的とし、発電用原子炉シミュレータSARSを用いる実習を行います。原子力発電に興味を持つ高専生・大学生・大学院生の参加を募集します。

東海大学国際原子力研究所「発電炉シミュレータ実習」

日時：令和6年9月3日(火)～4日(水)

場所：東海大学湘南キャンパス 17号館5階 523+524室

<https://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/campus-shonan/>

定員：10名程度

プログラム：

9/3(火)	9:30	講義：原子力発電プラント PWR/BWR の構造と機能 原子炉シミュレータ SARS の概要と機能
	12:30	昼休
	13:30	実習：SARS の操作習得 PWR の事故解析 PWR 解析結果の考察
	17:30	終了
9/4(水)	9:30	実習：BWR の事故解析 BWR 解析結果の考察
	12:30	昼休
	13:30	講義：発電炉の事故例と対応
	16:30	終了

旅費：東海大学の学生旅費規程に基づき支給されます。

宿泊については、各自で近隣ホテルなどを手配してください。

対象：原子力発電の基礎知識を習得している高専生・大学生・大学院生。

申込：参加希望者は「氏名・所属・学年・連絡先」を東海大学国際原子力研究所 亀山高範へ電子メール kameyama@tokai.ac.jp にて送付してください。

締切：令和6年8月9日(金)まで



令和5年度の発電炉シミュレータ実習の状況
(左：高専生の実習、右：大学院生＋一般の実習)。

以上